鉄道博物館からのお知らせ

鉄道博物館
THE RAILWAY MUSEUM

2026年10月3日

令和8年度 スマートシティさいたまモデル推進事業費補助金選定事業

「美園まなびリンク」の実証を鉄道博物館で実施します

さいたま市が推進している「スマートシティさいたまモデル」の令和8年度 推進事業に選ばれた「美園まなびリンク」(株式会社Flyby)の実証を当館にて実施します。
独自技術のLuminary ARを使用し、紙面の写真等から、スマートフォンのWebアプリを通じてコンテンツにアクセスできるサービスです。現地の体験とデジタルを結びつけながら、問いや学びを深めることを目的としたSTEAM/EdTech実証です。

※STEAM教育…Science（科学）・Technology（技術）・Engineering（工学）・Art（芸術、リベラルアーツ）・Mathematics（数学）の5分野を横断的に学ぶ教育のこと。
※EdTech…Education（教育)とTechnology（技術）を組み合わせた造語。テクノロジーを活用して教育を支援すること。



日　　程：2026年10月5日(月)～12月27日(日)
※当館の休館日は除く。
場　　所：南館２階　未来ステーション
料　　金：無料
参加方法：未来ステーションに設置してある、
美園まなびリンク冊子を自由にお取りいただき
お客さまのスマートフォンを使用しコンテンツを
お楽しみください。
※通信料などはお客さまご自身のご負担となります
※南館ではRAYLWAY MUSEUM Wi-Fiもご利用いただけます



画像提供：株式会社Flyby

「スマートシティさいたまモデル」とは
さいたま市の副都心である美園地区を、さいたま市が目指す理想都市の縮図とすることを目指して、市民生活を構成する様々な分野を対象に、AIやIoT、データを活用することで、様々な社会課題を解決する生活支援サービスを提供するとともに、人と人とのつながりであるコミュニティを形成する取組みを並行して実施することで、市民生活の質の向上などを目指す事業です。
また、美園地区で新たに誕生した生活支援サービスは、将来的にはさいたま市全域へ展開することを目指します。